



令和7年度 第一中学校 保護者アンケートの集計結果より

旧年中は第一中学校の活動にご理解、ご協力をいただきありがとうございました。2026年（令和8年）もよろしくお願いいたします。

さて、先日保護者アンケートを実施しましたところ、保護者の皆様には、お忙しい中ご協力くださりありがとうございました。このアンケートを基にして、令和8年度の学校運営に生かしていきます。貴重なご意見ありがとうございました。

令和6年度と令和7年度の保護者アンケート結果比較（％表示）

Q No.	設問概要	年度	A (%)	B (%)	C (%)	D (%)	E (%)
Q1	学校は、学校の様子を伝えている。	R6	28.3	55.4	11.4	1.2	3.6
		R7	35.8	53.6	7.3	0.6	2.8
Q2	学校の教職員は、明るく誠実な態度で接している。	R6	47.6	41.6	6.0	0.6	4.2
		R7	49.4	42.1	5.6	0.0	2.8
Q3	学校の教職員は、お子さんの事について相談しやすい。	R6	39.4	41.8	10.3	1.8	6.7
		R7	39.7	43.0	7.8	2.8	6.7
Q4	学校は、いじめや偏見に対して毅然とした態度で指導にあたっている。	R6	20.5	37.3	9.0	2.4	30.7
		R7	25.3	32.6	9.6	1.1	31.5
Q5	学校の施設は、安全に留意して整えられている。	R6	21.2	49.1	6.1	0.6	23.0
		R7	23.5	48.6	3.9	0.0	24.0
Q6	学校は、家庭や地域と連携して取り組んでいる。	R6	29.5	48.2	5.4	1.2	15.7
		R7	32.0	47.2	6.7	0.6	13.5
Q7	お子さんは、学校生活を楽しんでいる。	R6	32.1	45.5	7.9	7.9	6.7
		R7	29.2	50.0	11.8	4.5	4.5
Q8	お子さんは、学校の授業が分かりやすいと言っている。	R6	13.8	34.7	25.1	8.4	18.0
		R7	12.3	43.0	16.8	11.7	16.2
Q9	お子さんは、周囲の人への挨拶をしている。	R6	20.6	51.5	11.5	5.5	10.9
		R7	22.8	50.6	12.2	5.0	9.4
Q10	お子さんは、周囲の人に思いやりをもって接している。	R6	25.3	55.4	6.0	1.8	11.4
		R7	28.1	53.4	10.7	1.1	6.7
Q11	お子さんには、心配事や不安なことを相談できる人がいる。	R6	33.9	46.7	7.3	4.8	7.3
		R7	32.0	48.9	8.4	2.2	8.4
Q12	家庭の中で、学校生活の出来事が話題になる。	R6	29.1	44.8	17.6	5.5	3.0
		R7	34.3	43.3	15.7	3.9	2.8
Q13	家庭の中で、お子さんの進路や将来について話題になる。	R6	28.5	49.7	17.0	2.4	2.4
		R7	33.1	44.4	15.7	3.9	2.8
Q14	家庭で、情報端末（スマホ等）の使い方・約束などを話し合っている。	R6	20.5	52.4	17.5	9.0	0.6
		R7	25.3	45.5	20.2	9.0	0.0
Q15	PTAの行事や活動の内容、回数等は適切である。	R6	26.1	50.3	5.5	1.8	16.4
		R7	28.1	53.9	3.4	0.6	14.0
Q16	PTA授業参観、総会、懇談会の時期、回数等は適切である。	R6	26.7	53.9	6.1	1.8	11.5
		R7	30.9	51.7	6.2	1.1	10.1

注：各質問における**太字**の数字は、令和6年度と令和7年度のうち、パーセンテージが高い方を示しています。

1. アンケートの実施状況

本アンケートには、全保護者205名のうち、**178名**の方にご回答いただきました。回答率は80.5%でした。この高い回答率は、本校の教育活動に対する保護者の皆様の関心の高さを表すものと捉えています。

2. 令和 7 年度 アンケート結果の主な成果

令和 7 年度に肯定的な評価（A: あてはまる、B: どちらかといえばあてはまる）の合計が特に高かった項目と、前年度と比較して顕著な改善が見られた点をご報告いたします。

（１）教職員に関する高い評価（Q2, Q3）

教職員の対応については、「学校の教職員は、生徒や保護者に対し、明るく誠実な態度で接している」という項目で、肯定的な評価（A+B）の合計が 91.5%に達しました。これは、令和 6 年度（89.2%）からさらに 2.3 ポイント増加しており、教職員一同が日々のコミュニケーションを大切にしてきた成果であると考えます。また、「教職員は、お子さんの事について相談しやすい」についても、82.7%が肯定的であり、相談しやすい環境の維持に努めてまいります。

（２）学校からの情報発信の向上（Q1）

「学校は、学校の様子（学校行事の連絡や生徒の様子等）を伝えている」に対し、肯定的な回答（A+B）は **89.4%5.7 ポイントの増加**となっており、特に最も肯定的な「あてはまる」（A）の回答が 35.8%と大きく伸びました（R6: 28.3%）。学校からの情報発信の頻度や多様化への取り組みが、保護者の皆様に評価されたものと受け止めております。

（３）授業の分かりやすさの大幅な改善（Q8）

「お子さんは、学校の授業が分かりやすいと言っている」について、肯定的な回答（A+B）の合計は、令和 6 年度の 48.5%から令和 7 年度は **55.3%6.8 ポイント増加**しました。これは全項目中で最も大きな伸びを示しています。特に否定的な回答（C: どちらかといえばあてはまらない）の割合が 25.1%（R6）から 16.8%（R7）へと大幅に減少しており、教職員が取り組んできた学習指導法の改善や個別最適な学びの推進が、生徒の学習意欲と理解度向上に結びつき始めていると評価しています。

（４）生徒の学校生活や行動面での安定（Q7, Q10）

- ・ **学校生活の楽しさ（Q7）**：お子さんが学校生活を楽しんでいるという回答は 79.2%に達し、前年度（77.6%）と比べて高水準を維持しています。
- ・ **思いやり（Q10）**：お子さんが周囲の人に思いやりをもって接しているという回答は **81.5%**（A+B）であり、生徒たちの豊かな人間性が育まれていることが確認できました。

3. 継続的な課題と今後の学校運営方針

多くの項目で高い評価をいただいた一方で、課題として認識し、次年度に向けて重点的に取り組むべき事項も明確になりました。

課題 1：いじめ・偏見への指導に関する認知度の向上（Q4）

「学校は、いじめや偏見に対して毅然とした態度で指導にあたっている」という項目では、肯定的な回答 57.9%と過半数を超えていますが、「よくわからない」（E）の回答が 31.5%と、依然として高い割合を占めています（R6 も 30.7%が「よくわからない」と回答）。これは、学校が個別に行っている指導や対応が保護者の皆様に見えにくいことが原因と考えられます。

・ 今後の対応

いじめ防止の取り組みや、問題発生時の対応のプロセスについて、透明性を高め、保護者の皆様に学校の毅然とした姿勢と指導体制が具体的に伝わるよう、情報提供の方法を工夫してまいります。

課題 2：家庭での情報端末利用に関する話し合いの促進（Q14）

「家庭で、情報端末（スマホ等）の使い方・約束などを話し合っている」について、肯定的な回答は 70.8%でした。前年度の 72.9%から微減しており、特に「どちらかといえばあてはまらない」（C）が R6 の 17.5%から R7 では **20.2%に増加**しました。これは、情報端末の利用をめぐる家庭内でのルール設定や、その維持に難しさを感じている保護者が一定数いることを示唆しています。

・ 今後の対応

学校の情報モラル教育と連携し、家庭で実践できる具体的なルール作りや、子どもとの向き合い方について、情報提供や研修の機会を設けるなど、保護者の皆様への支援を強化してまいります。

課題 3：学校環境の整備に対する「よくわからない」（E）の低減（Q5）

「学校の施設は、災害や事故等に対して安全に留意して整えられている」という項目では、肯定的な評価（A+B）が 72.1%である一方、「よくわからない」（E）が 24.0%でした。施設の安全管理や整備状況について、保護者の皆様が認知できていない部分があると考えられます。

・ 今後の対応

施設の安全点検や整備状況について、写真や具体的な活動報告を通じて、より積極的に発信することで、学校環境に対する安心感と信頼を高めてまいります。

4. 総括と結び

令和 7 年度のアンケート結果は、**学習指導の改善と情報発信の強化**という本校の重点目標が、具体的な成果として現れ始めていることを示しています。改めて、日頃から学校教育にご理解ご協力いただいている保護者の皆様に感謝申し上げます。

この度の集計結果を全教職員で共有し、評価の高かった点は継続・強化し、課題として明確になった点については、具体的な改善策を策定し実行に移してまいります。特に、いじめ指導の認知度向上と情報端末利用に関する家庭支援を次年度の重点課題として取り組んでまいります。